



More Interesting Economy みえ経済

三重大と開発の技術
松阪・尾鍋組が発表

三重TLOセミナー

三重大(津市)の持つ研究成果を産業界に橋渡しする学内の技術移転機関「三重TLO」は二十二日、三重大と県内外の企業との共同研究の成果を紹介するセ

ミナーをオンラインで開いた。産学連携交流の一環で、八十五社が視聴した。

松阪市の建設業「尾鍋

組」は、三重大などと共同開発した地盤改良技術「エコジオ工法」について紹介。小さく砕いた自然石を柱状に詰め込んで地盤を強化する工法で、セメントや

鋼管に比べ、生産過程での二酸化炭素(CO₂)排出量が少ないという。

特許出願では三重TLO

の協力を受け、市場で特許を効果的に使う方法を学んだ。施工代理店などによる累計施工数は、昨年三月末で約二万九千件に上る。尾鍋哲也代表取締役は「自分

一人のノウハウでは何もできなかった。さまざまな支援、協力があつてここまできた」と話した。

セミナーでは、ほかに三重大大学院の教授二人が登壇。地域防災の共同研究から生まれた耐震製品などの説明があつた。

(松本貴明)